

# らんざん苑デイサービス

## 在宅生活維持のための機能訓練について

らんざん苑デイサービスセンターでは、それぞれの利用者の方に合った様々な生活リハビリ・機能訓練を行っています。5人の理学療法士・作業療法士の先生を招いて月6回の生活動作訓練（個別動作訓練・集団機能訓練）を基本とし、機能訓練スタッフ・介護スタッフによる日常動作訓練を実施しています。

### 個別動作訓練

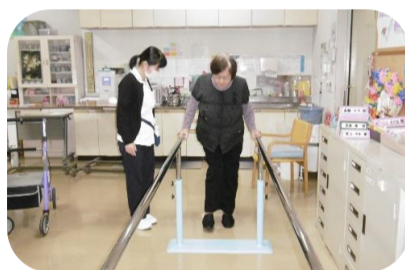
月3回木曜日それぞれの利用者様にあった個別動作訓練指導があります。



この前より歩けるようになりましたね！



痛みやしびれはありますか？



★機能訓練のプロフェッショナルによるきめ細やかな指導と訓練

### 集団機能訓練

第1～3火曜日の月3回集団機能訓練を実施します。



ボタンを使って



帯ゴムを使って



脚を開いて



指導・アドバイス

### 介護スタッフによる日常動作訓練

★介護現場での日常生活動作訓練

★効果測定とご報告



適切な介護量  
利用者様ができることは介助せず、着替えやトイレなど日常生活の中で、利用者様ができることを伸ばすような日常動作訓練を行う。

3か月に一度の効果測定・採点

日常動作機能の把握及び共有化

### 個別生活機能訓練実施計画書

令和2年10月10日 作成(変更) らんざん苑 デイサービスセンター  
機能訓練指導 中野 隆司 作業療法士

令和1年10月1日 ~ 令和1年12月31日 まで実施 作成者氏名 関原 明美

氏名	生年月日	大正13年2月1日
性別	介護度	専門対象者
女性	可能	なし
現在の状態	歩行	補助具
	なし	なし
家族の希望	家で過ごしていると、誰かと話しただけ以外に出る機会が減っている。デイサービスに通い多くの人と交流を持ち、楽しく過ごしてほしい。	
課題	足の筋力が低下しており、歩行に不安がある	
長期目標	定期的な外	

ご家族様への報告

### バーセルインデックス (Barthel Index ; 基本的生活動作)

項目	質問内容	月				
		4~6	7~9	10~12	1~3	採点
1 食事	● 自立、自動食などの装置可、標準的時間内に食べ終える	10	10	10	10	
	● 部分介助(たとえば、おかずを切って届かしてもらう)	5				
	● 全介助	0				
2 着脱	● 自立、フレーキ、フットレストの操作も含む(非行自立も含む)	15				
	● 軽度の部分介助または監視を要する	10	15	15	15	
	● 重度の部分介助またはほぼ全介助	5				
3 入浴	● 自立(洗面、髪髪、歯磨き、ひげ剃り)	5	5	5	5	
	● 部分介助または不可能	0				
	● 全介助	0				
4 トイレ動作	● 自立、衣服の操作、後始末も含む、ポータブル便器などを使用している場合はその洗浄も含む	10	10	10	10	
	● 軽度の部分介助または監視を要する	5				
	● 重度の部分介助またはほぼ全介助	0				
5 入浴	● 自立	5	5	5	5	
	● 部分介助または不可能	0				